



『活きていることわざ』

船橋市議会議員

神田 廣栄 (かんだひろえい) 市議会報告

【事務所】船橋市前原西8-24-8 ☎490-3333 FAX 465-7117

Eメール hiroei@muc.biglobe.ne.jp

ホームページ <http://www.hiroei.jp>

隗(かい)より始めよ。一陽来復(いちようらいふく)

【隗より始めよ】◇事を始めるときは、言い出した人からまず始めなさい、ということ

【一陽来復】◇悪いことが続いた後、ようやく良いほうに運が向かっていくこと。

・冬至に寒さの極限に達し、やがて暖かい春が来ることから。

秋を告げる虫の音とともに、第3回定例会（9月議会）が開かれています。会期は8月26日から9月26日までです。

最近、本市も含めて地方議会議員の不祥事続きで、その一人として面目なく思います。暴力や飲酒運転、覚醒剤使用や危険ドラッグ所持、号泣県議の政務調査費支出などは犯罪であり、逮捕、議員辞職は当然の帰結です。



船橋市でも昨年、現職議長の政務調査費に対して監査請求が出され、不正請求したとみられる一部を返還しながら、その責任理由を「作成を第三者に任せてしまったので」という記者会見をしたのみで、議会に対しては何の説明責任を果たしていません。

昨年12月の議会には、この件で「100条委員会を設置し 調査せよ」の陳情が2件出されましたが否決されてしまいました。この詳細は私の意見を付して「活きていることわざ」のNo. 133号に掲載しましたが、本件を調査しようとする議員はいません。特に「当該議員から意見を聞いていないので、意見を聞いてから不明があれば質(た)したい」と言った陳情を否決した会派は、残念ながら何も行動をしていません。

このほど当該議長から、市議会議員が酒気帯び運転で辞職したことについて、市議会のホームページに掲載したり、市内の約850の町会・自治会会長に、市民の皆様の信頼を失墜させたことに対して「深くお詫びするとともに綱紀肅正を図る」との文章が送付されました。議員としては正にその通りですが、まず『隗より始めよ』でしょう。

暗い話ばかりですみません。今号は、私の行動したことを掲載します。

去る7月27日の日曜日に、東日本大震災で被災した仙台市若林区に行ってきました。

6月に仙台市議会議員の菅原さんから電話がありました。内容は、「仮設住宅や借り上げ住宅の方々が、来年4月をめどに集団移転をすることになり、7月27日に最後の夏祭りを盛大に行うので、何かイベントをしてもらえませんか」というものでした。



宮城県のゆるキャラ「むすび丸」と



石巻からも来てくれました

この若林区は大津波によって多くの方々が亡くなり、住宅も流されてしまいました。2011年に視察に行き、仮設住宅等に入居している方々を励まそうと、その年と翌年の暮れに3俵(180キロ)ずつ「餅つき」をして、それを契機に被災された方々と親交を深めていました。

私は「分かりました。でも真夏の餅つきというのはねえ」ということで、知り合いの姉妹歌手の「りんともシスターズ」にお話したら、スケジュールを調整してくれて仙台に行ってもらえることになりました。

仮設住宅の方々は、仙台市が造成した土地を購入し建物を建築しなければなりません。マンションもあります。

なにかと不自由な仮設住宅から移れる喜びはあるでしょうが、ほとんど自費で賄わねばなりません。新たに借入する方がほとんどです。

夏祭り会場には、大手の住宅会社が8社、建築受注のためにブースを設けて相談に応じていました。

住民の方々自身が、フラダンスしたり民謡踊りをして楽しんでいましたが、同行したプロ歌手の歌で会場がより盛り上がり皆が感動してくれ、心豊かに帰ってきました。



りんともシスターズに拍手喝采

ところで今年は異常気象の連続で、8月には広島市で土砂災害が発生し70人以上の方が亡くなり、多くの方が避難所生活になっています。ご冥福とお見舞いを申し上げます。

先日テレビで、市が用意した住宅への入居抽選の様子が流れました。外れた方の悲痛な様子が可哀想でした。なんで抽選なの、という疑問が湧きました。市にもそれなりの理由があるでしょうが、どんな方法でも、どんなに費用がかかっても長期の避難所生活にならないようにして貰いたいです。

被災された方々の『一陽来復』を願い、私ができることを考えて実行しようと思います。

市政報告会のお知らせ

下記の日程で市政報告会を行います。是非おいでください。

《期日》平成26年10月4日(土曜日)

《時間》午後6時より

《会場》飯山満公民館講堂

※連絡先 神田ひろえい事務所 ☎490-3333

